



2026 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 Appier Group 株式会社
代 表 者 名 代表取締役 CEO 游 直 翰
(コード番号:4180 東証プライム)
問 い 合 わ せ 先 Senior Vice President of Finance 橘 浩二
(TEL 03-6435-6617)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 8 月 13 日開催の取締役会において、最新の業績の動向等を踏まえ、2026 年 2 月 13 日に開示した 2026 年 12 月期(2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日)の業績予想を修正することを決議しましたので、下記の通りお知らせします。

記

I 通期連結業績予想数値の修正(2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日)

	売上収益	EBITDA	営業利益	税引前 利益	当期利益	親会社の 所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 54,013	百万円 9,403	百万円 4,313	百万円 3,663	百万円 3,463	百万円 3,463	円 銭 33.95
今回修正予想 (B)	54,381	10,264	5,033	4,319	4,120	4,120	40.39
増 減 額 (B－A)	368	861	720	656	657	657	6.44
増 減 率 (%)	0.7%	9.2%	16.7%	17.9%	19.0%	19.0%	19.0%
(参考)前期連結実績 (2025 年 12 月期)	43,737	6,854	2,976	2,674	2,558	2,558	25.14

(注)1. EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び無形資産償却費＋営業費用に含まれる税金費用

II 修正の理由

当第2四半期連結累計期間においては、売上収益及び EBITDA を含む各利益指標が、2026 年 2 月 13 日に公表した 2026 年 12 月期通期連結業績予想(以下、「前回発表予想」)を上回って推移しました。加えて、第3四半期の業績見通しについても、足元の堅調な進捗状況を勘案して見直しました。これらを踏まえ、2026 年 12 月期通期連結業績予想を上方修正することといたしました。

売上収益が前回発表予想を上回った主な要因は、北東アジア並びに米国及び EMEA 地域における事業拡大に加え、E コマースやオンライン旅行業といった業種での拡大が進んだことです。また、既存顧客の利用量が増加し、既存事業が堅調に成長しました。

利益面につきましては、エージェント型 AI (Agentic AI) の導入による R&D サイクルの加速が、アルゴリズムの改善と業界特化型 AI モデルの精査・高度化を相乗的に推し進めたことを背景に、売上総利益率が想定を上回って改善しました。また、AI を活用した業務自動化の継続的な寄与及び規律ある営業費用の管理により、営業費用の増加率を売上総利益の成長率の範囲内に抑えました。これにより、売上総利益の改善が営業利益の増加に着実に貢献しました。以上の結果、EBITDA を含む各利益指標について、前回発表予想を上方修正いたしました。

以上